

IV 情報・交流

霞ヶ浦などの県内の湖沼をはじめ水環境や大気環境、化学物質などについての研究成果や市民活動の情報など様々な情報をインターネット等を利用して積極的に収集・整理・発信し、センターの機能である「情報・交流」の面から市民・企業・研究者・行政を結ぶ霞ヶ浦情報ネットワークの充実を図る。



1 情報収集発信事業

(1) 広報紙等の発行

- 霞ヶ浦環境科学センターだより（年2回 霞ヶ浦流域で配布）
- センター要覧の発行（年1回）
- センター年報の発行（年1回）
- メールマガジン（サポーター及び希望者でインターネット使用者のみ）
- センターのイベントの告知



霞ヶ浦環境科学センターだより

(2) センター施設での情報提供の充実

ア 図書の閲覧，貸し出し

おもに環境関係の図書及び逐次刊行物を交流サロン及び文献資料室に配置。

○所蔵図書 約2万3千冊

○貸し出し可能な図書※ 約8千冊

※借りるにはサポーター登録が必要。

イ 情報検索用パソコン

交流サロン及び文献資料室に計3台のパソコンを配備し環境情報の検索及び環境市民団体等の文書作成をサポート。



ウ 無線LAN

センター内（交流サロン，文献資料室，多目的ホール）において無線LAN機能を持つパソコンを持ち込むことでインターネットを利用可能。（ただし，受付で利用申請を行い，IDとパスワードの発行を受ける必要がある。）

2 霞ヶ浦環境科学センターホームページの充実

(1) センター行事の発信

ア センターで実施する各種講座やイベントを迅速に更新し発信。

イ メールマガジン（月1回）を発行。

(2) 市民団体及び市町村との連携情報発信

環境市民活動に取り組む市民団体及び市町村からの情報収集（概ね3ヶ月に1回）とイベント情報の紹介。

(3) 研究成果等の発信

センターの調査研究成果等を発信した。

ア 論文の全文掲載

イ センター主催のセミナー・シンポジウムの紹介

(4) 環境教育

ア 自然観察会等の各種講座及び霞ヶ浦ミニ講座の紹介

イ 環境学習に取り組む企業の取り組みの紹介。

ウ 霞ヶ浦に関するクイズ

(5) データベースの充実

ア 論文データベース

センターの所蔵する県内外の研究機関の論文見出し，キーワード検索の行えるデータベースを構築し市民団体や調査研究の支援を行った。（約7万7千件）

なお，当センターの研究成果はこの論文データベースから全文を閲覧できる。

イ 所蔵図書データベース

センター所蔵の図書の閲覧・貸出等を支援。(現登録数約7千件)

ウ 自然観察帳

霞ヶ浦の動植物の写真と解説を収録。

エ 環境市民団体等データベース

環境市民団体の情報を登録し公開。(約90件)

3 霞ヶ浦水質保全ネットワークの推進

市民・企業・研究者・行政の4者のネットワーク化を推進するため、「水辺のにぎわいを取りもどすために」及び「水源地から考える水環境保全」をテーマとして講演会及び交流会を開催し、関係機関・関係団体間で意見交換や情報交換を行う機会を提供した。

| 開催日 | 開催内容 | 参加人数 |
|----------|---|------|
| 3月1日(土) | テーマ：水辺のにぎわいを取りもどすために ・講演①：水辺の歴史から「ひとと自然のかかわり」の再生を考える (講師) 富田 涼都 氏 (日本学術振興会特別研究員) ・講演②：水と人とのふれあい～霞ヶ浦横断遠泳を楽しむ会を通して～ (講師) 糸山 直文 氏 ((株)ジョイフルアスレティッククラブ代表取締役) ・交流会 | 56名 |
| 3月29日(土) | テーマ：水源地から考える水環境保全 ・講演①：霞ヶ浦と谷津田 (講師) 中島 紀一 氏 (茨城大学農学部教授) ・講演②：キリンビール株式会社取手工場の水源地保全の取り組み (講師) 名村 昌之 氏 (キリンビール株式会社取手工場総務担当部長) ・交流会 | 71名 |



講演



交流会